

## 誤解・意思疎通における一考察

孫 在 奉

An Analysis of Misunderstanding in Communication

Kae Bong Son

### 〈はじめに〉

日本と韓国とは漢字の文化圏であるが、文化や習慣の相違から考え方がちがうのはもとより、同じ漢字を用いながらその意味が異なることが多々ある。そのことにより誤解を招いたり、あるいは不愉快な思いをするケースも多く存在する。

例えば、「もう一回」のように何かを依頼する場合、日本では「もう」を先に表現し、次に「一回」と言う。が、韓国では数字を先に「han-bon」と言ったあとに「do」を付けて依頼の気持をあらわす。このような表現方法の相違は、当然、生活や文化、あるいは習慣の違いに由来するものであろう。

又、同じ漢字を用いながら、意味の異なるものとしては、例えば「生鮮」などがあげられる。これは、韓国では「活魚」の意味で使われるが、日本では、「魚」に限定せずに「生鮮野菜」など使用し、範囲が広い。

日本と韓国は地理的、歴史的にも近い国であるため、出会う機会も多い。相互に誤解を少なくする為にも、語彙等の内容を正しく理解して使用することが肝要と考える。

以下の資料の提示がその為の一助になればと著者としては念願する次第である。

### 1. 漢字の前後が異なる場合

下記の表のようなものがあるが、3つの例をあげることができる。

#### 1) 名詞の前後が異なる例

子犬－犬の子のように動物の親子関係、漢字複合名詞の一部、白－黒のように分別するときの単語など

#### 2) 名詞～動詞の前後が異なる例

食べーない、生けー花、食べーすぎ（過ぎ）、焼きー魚など

#### 3) 漢字の前後が異なる例

光栄、物品、婚約など

日 本	韓 国	備 考
子犬	犬の子	(ge-se-ki), (gang-a-ji)
子牛	牛の子	(so-se-ki), (song-a-ji)
子馬	馬の子	(mal-se-ki), (mang-a-ji)
		(~seki)の方は直接的な表現で、悪口として使われることもある。 (~aji)は、動物の子を表す接尾辞。 ただし、ひよこは (byong-a-ri)
始終	終始 (jong-si) 始終 (si-jong)	
品物	物品 (mul-pum)	
焼き魚	魚焼 (seng-son-gu-i)	
老若男女	男女老少 (nam-nyo-no-so)	
白黒	黒白 (huk-bek)	黒が先
里帰り	帰郷 (gui-hyang)	
帰郷	故郷の路 (go-hyang-kil)	
話し合う	相互話す (so-ro-i-ya-gi-ha-da)	
生け花	花生け (ko-ko-ji)	
花火大会	火花遊び (pul-kot-no-ri)	大会は順位を決める時に限る
部外人	外部人 (oe-bu-in)	
良妻賢母	賢母良妻 (hyon-mo-yang-cho)	
婚約	約婚 (ya-kon)	
光栄	栄光 (yong-gwang)	
栄光		
食べ過ぎ	過食 (gwa-sik)	
過食	過飲 (gwa-um)	
飲み過ぎ		
人間国宝	人間文化財 (in-gan-mu-na-ze)	
乗り換え	換乗 (hoan-sung)	

2. 意味が同じであっても使われる漢字が異なる場合

1) 当て字－漢字の例

引っ越し－移事, 勝手に－思った通りのように全然見当がつかない単語

2) 意味が違う漢字の例

天然物－自然物, 生鮮－新鮮のように同じ漢字はあるが意味が全然違う

3) 日常生活での表現の差の例

口約束－言約, 代行－代理, ご主人－男便など

日 本	韓 国	備 考
一軒家	韓屋 (ha-nok), 洋屋 (yang-ok)	瓦葺き, 藁葺きが主であったが今は鉄筋 コンクリート
引っ越し	独家 (dok-che) 移事 (i-sa)	引っ越しセンターは, I-sa-jim-sen-ta (移事荷物センター)
所帯, 世帯	世帯 (se-de), 家口 (ga-gu)	
旅行先	旅行処 (yo-heng-cho)	場所を示すときは処, あるいは所
風呂, 浴室	浴室 (yok-sil)	現代韓国の家庭では, 浴槽があっても, シャワーで済むのが普通である。公衆浴 場の方が設備もいいので, 週一回ぐらい アカスリに行ったりする。
喫茶店	茶房 (ta-bang)	若者はあまり使わない。 coffeeshopという言い方をするのが一 般的である。
親孝行	孝行 (hyo-heng) 孝道 (hyo-do)	伝統茶はchat-jip 孝子 (hyo-ja) : 孝行息子 孝女 (hyo-nyo) : 孝行娘 朝鮮時代には親孝行を道德の基本とし, 伝統ある家系は宣伝のため町の入り口に 記念門を立てた。
のど自慢	歌誇り (no-re-za-rang)	自慢はja-rangと訳する。
内風呂	室内浴室 (sil-ne-yok-sil)	
登山	登山 (dong-san)	
山登り		
シルバーシート	老若者席 (no-yak-cha-sok)	
優先席		
屋台	包装馬車 (po-jang-ma-cha)	
式次	式順 (sik-sun)	
式次第		
取り扱い	取扱 (chui-gup)	
間取図	見様図 (gyo-nyang-do)	見様図 (견양도) は「겨냥도」の本来語
天気	日気 (il-gi)	天気予報は, 「日気予報」
書き順	筆記順 (pil-gi-sun) 書順 (hoek-sun)	ハングルは左から右, 上から下の順で書 く。
手紙	便紙 (pyon-ji)	便りの紙
鮓	酢飯 (cho-bap)	韓国では, 酢などを合わせたご飯に魚介 類を取り合わせたものである「寿司」を 「酢飯」と言う
寿司		
味の素	味元 (mi-won)	味の素の代名詞
切手	郵票 (u-pyo)	

日 本	韓 国	備 考
時刻表	時間表 (si-gan-pyo)	切符も一般的には表
時間表		
時間割		
切符	表 (pyo)	
地物	身土不二 (shin-to-bu-ri) 土種 (to-jong)	在来種の意味
天然物	自然産 (ja-yon-san)	天然記念物はそのまま
自然物		
生鮮	新鮮 (sin-so-nan)	韓国語で生鮮は「生」の「魚」のこと
素直に	順順に (sun-su-ni)	
技	技術 (gi-sul)	
技術		
支度	準備 (jyun-bi)	
準備		
近所の人	隣の人 (i-ut-sa-lam)	
隣の人		
香奠	賻儀 (bu-i)	
湯船	浴槽 (yok-jo)	
浴槽		
普段着	平常服 (pyong-sang-bok)	
転校	転学 (jo-nak)	
職員室	教務室 (kyo-mu-sil)	
寮	寄宿舎 (ki-suk-sa)	
寄宿舎		
野次馬	見物人 (ku-kyong-kun)	
見物人		
目安	目で計る (nun-jim-jyak)	
近所	近処, 近辺 (gun-cho)	
近辺		
余計な	無用 (sul-te-om-nun)	
繰返し	反復 (pan-bok)	
反復		
身内	同僚 (dong-ryo)	
同僚		
立入り	出入 (chu-lib)	
出入		
真剣	真摯 (jin-ji)	
宝籤	福券 (bok-gwon)	
景色	景致 (gyong-chi)	

日 本	韓 国	備 考
日本酒 清酒	清酒 (chong-ju) 正宗 (jong-jong)	日本が韓国に入り、数多い清酒の醸造工場ができた。その中でも「正宗」という銘柄が一番知られており、それが清酒の代名詞のように使われている。
口約 代行, 代運	言約 (on-yak) 代理 (de-ri)	代行運転は「代理運転」
四季 紅葉 筍, 竹の子	四季節 (sa-ge-jol) 丹楓 (dan-pung) 竹筍 (juk-sun)	
ジャガ芋 馬鈴薯	甘藷 (gam-ja)	日本では「甘藷」はさつま芋であるが、韓国ではじゃが芋。 さつま芋は、「goguma」 ウェート・レフティング
重量挙げ 本棚 竹林 野良猫	力道 (yok-do), 力技 (yok-gi) 冊櫛 (chek-jang) 竹畑 (te-pat), 竹林(juk-lim) 泥棒猫 (do-duk-ko-yang-i) 路猫 (gil-go-yang-i)	動物保護の考えから最近は路猫
野良犬 野犬 大家 建物主	野犬 (dur-ge) 建物主 (gon-mul-ju)	
交番, 派出所 思い出 追憶	派出所 (pa-chul-so) 地区隊 (ji-gu-de) 追憶 (chu-ok)	田舎はほとんど地区隊
夏休み 振出日 発行日	夏放学 (yo-lum-bang-hak) 発行日 (ba-leng-il)	
始め 適宜 適当	始作 (si-zak) 適当 (jok-dang)	
青空一市 踏切 煮詰めた上	夜明け市場 (se-byok-si-jang) 渡る路 (kon-nol-mok) 十分考えた上 (chung-bu-ni-seng-ga-kan-dui)	
受付 接受 車上荒らし	接受 (jop-su) 車内盗難 (cha-ne-do-nan)	

日 本	韓 国	備 考
世間話 引き取る 下調 事前踏査 浪人	世上話 (se-sang-i-ya-gi) 引き受ける (ba-da-to-ri-da) 事前踏査 (sa-jon-dap-sa) 再修 (je-su)	もう一度学ぶと言う意味から。 二浪, 三浪……は, 「一修 (il-su), 二修 (i-su) ……」 浪人は一定の仕事がなく, ブラブラする人
歩道橋 陸橋	陸橋 (yuk-kyo)	
役所 持ち主	○○庁 (○○ chong) 所有者 (so-yu-ja) 主人 (ju-in)	韓国では「持ち主」のことを「主人」という言い方をよくする。例えば, 「車の持ち主」は「車主人」
相手 用意 準備	相对 (sang-de) 準備 (jun-bi)	韓国語で「用意」は, 心の準備
世話 仲間 同僚	身世 (sin-se) 同僚 (dong-ryo)	
取引 (先) 大工 ご用納め 請負契約 締め切り 終り	去來 (処) (go-re-cho) 木手 (mok-su) 終務 (jong-mu) 下請契約 (ha-chong-ge-yak) 終り (ma-gam)	
勝手 大切	心の通り (ma-um-de-ro) 貴重 (gui-jung) (kui-ha-ge. kui-jung-ha-ge)	
前日 修士 毎度 米国 同齡 ~限目	日前 (il-jon) 碩士 (sok-sa) 毎番 (me-bon) 美国 (mi-guk) 同甲 (dong-gap) ~教時 (gyo-si)	韓国では修士は「修道士」のことである
両替 単位	換錢 (hoan-jon) 学点 (hak-jom)	単位も使うが, 「学点」が一般的である 算数の単位はそのまま

日 本	韓 国	備 考
座布団	房席 (bang-sok)	料理のしたに野菜などを一杯ひいて、ボリューム感を演出したときもbang-sok-ka-rat-ta
池	蓮池 (yon-mot)	大体の池に蓮があることから
三日月	初生月 (cho-seng-dal)	月初に見られる月であるということから
質屋	典当舗 (jon-dang-po)	
～時代	～時節 (si-jol)	例えば、「大学時代」は「大学時節」
親会社	母会社 (mo-hue-sa)	
町内会	班常会 (ban-sang-hue)	
車掌	旅客専務 (yo-kek-jon-mu)	
取締役	管理理事 (gan-ri-i-sa)	株主の理事
不動産屋	福德房 (bog-dok-bang)	
短所	短点 (dan-chom)	
長所	長点 (jang-chom)	
見舞い	問病 (mun-byong)	
聖書	聖經 (song-gyong)	聖書とも言うが、「聖經」の方が一般的である
	聖書 (song-so)	
贈物	膳物 (son-mul)	
部屋	房 (bang)	
首脳会談	頂上 (jong-sang) 会談	首脳会談の場合、韓国でも同じ言い方をするが、「首脳」より「頂上」の方を使うことが多い。
ご主人	男便(nam-pyon)	主人は、韓国語では「持ち主」のこと
～部長	～處長(cho-jang)	学校の組織、教務・学生部の場合
忘年会	忘年会(mang-nyon-hoe)	最近は忘年会は、語源が日本語にあるためよく使わなくなった。
	送年会(song-nyon-hoe)	核拡散〇〇条約の場合は禁止
防止	防止(bang-ji)	
	禁止(gum-ji)	
原発	原電(won-jon)	
交渉	交渉(kyo-sob)	団体規模は協商が一般的
	協商(hyob-sang)	

3. 文化や習慣によって漢字の使い方が異なる場合

通訳がうまくいかず戸惑うときが多く見られる部門、長い間の経験を積んで文化や習慣を身につけないとなかなか覚えられない例。

日 本	韓 国	備 考
母子家庭	母子家庭 (mo-ja-ga-jong) 偏母家庭 (pyon-mo-ga-jong)	母子家庭の子は礼儀がただしくないと 言うことで、一番いやがる言葉。 홀아비 (ho-la-bi) 父一人 호로자식 (ho-ro-za-sik)
共働き 共稼ぎ	共稼ぎ (mat-bo-ri)	両班家庭では女は家のなかでの仕事、共 働きは好ましくなかった。現在は親も若 者もみんな共働きを望む。子守は保育園 か実家の母がする傾向がある。
親戚	親戚 (chin-chok)	親戚の区別をはっきりする。呼び方を聞 いて、すぐ関係がわかる。 親戚 (chin-chok) 姻戚 (in-chok) 外戚 (ue-chok) : 母側の親戚 従 (父の男兄弟の子供) 外従 (母の男兄弟の子供) 内従 (父の妹兄弟の子供) 姨従 (母の女兄弟の子供)
恋人	愛人 (e-in), 恋人 (yo-nin)	「愛するいとしい人」という意味では一 緒である。しかし、日本でいう一般的な 「愛人」は、結婚している相手がいなが ら恋愛をしている場合、その相手のこと であることから韓国の「愛人」の意味と は少々異なる。
定休日 休日	休日 (hyu-il)	
この際 目覚まし時計	この番 (i-bon) 自明鐘時計 (ja-myong-jong-si-gye)	
日帰り	当日旅行 (dang-il-chi-gi) (dang-il-yo-heng)	
順序 順番	順序 (sun-so), 順番 (sun-bon)	
書道 書芸 習字	書道 (so-do) 書芸 (so-ye), 習字 (sub-ja) 書道 (so-do)	書芸 (so-ye) が一般的
歩行者天国	車なし街 (cha-om-nun-go-ri) 歩行者天国 (bo-heng-ja-chon-guk)	



日 本	韓 国	備 考	
紙芝居	絵芝居 (gu-rim-yon-guk)	牧師の役も担う。	
仲人	主礼 (ju-re)		
仲立ち	仲媒 (jung-me)		
会食	会食 (hoe-sik)		
飲み会			
まきずし	海苔ごはん (gim-bap)		
のり巻き			
お面	仮面 (ga-myon) タル (tar)		
下記	下記 (ha-gi)		日本では横書き，縦書き両方するが，韓国では横書き
左記			
野ウサギ	山うさぎ (san-to-ki)	日本で言う一般的な「学生」は「大学生」のことであるが，韓国の場合，小・中・高・大，全て学生	
学生	大学生 (de-hak-seng)		
大学生			
生徒	高等学生 (go-dung-hak-seng)		
ラブホテル	モーテル		
モーテル			
教員	教師 (kyo-sa)，教員 (gyo-won)		
教師			
教諭			
遠足	追風 (so-pung)		
検定料	応試料 (ung-si-ryo)		
学長 (4大)	総長 (chong-jang)		
大学	大学校 (de-hak-kyo)		
短大	大学 (de-hak)		
下駄箱	シン櫛 (sin-chang)	「シン」は靴のこと 「D」は英語「dirty」から 人間としてやるべき事	
3K職業	3D職業		
挨拶	人事 (in-sa)		
人事			
気楽	便に (pyo-na-ge)		
短気	性質が急 (song-ji-ri-gu-pa-da)		
髪の毛	頭の毛 (mo-ri-tol)		
横断幕	プラカード		
話し合う	相互話す (so-ro-i-ya-gi-ha-da)		
風呂上がり	風呂終わり (mo-gyok-ma-chi-da)		
一日中	一日終日 (ha-ru-jong-il)		
居間	居間 (go-sil)	日本では「居間」の方が一般的に使われるが，韓国では「居室」。 韓国で言うは「仲介」のこと。	
居室			

日 本	韓 国	備 考
家族 実家 一人暮らし 穢の香り	家族 (ga-jok), 食口 (sik-gu) 親庭 (chin-jong) 独居 (dog-go) 海の臭い (ba-da-ne-um)	日本と同様、一般的に香りは良い匂いを、臭いは悪い匂いの際に使う bupeとも発音する 日本語の「食べ放題」のような言い方はなく、フランス語の「buffet」をそのまま使っている 日本語の場合、「勉強」と「工夫」は、意味的に区別をするが、韓国では学問などを学ぶことは「工夫」である
食べ放題 バイキング	ビュッフェ	
勉強	工夫 (gong-bu)	

4. 慣用句などの表現の違い

日 本	韓 国	備 考
行ったり来たり なお一層 もう一度	来たり行ったり (wat-ta-gat-ta) 一層なお (han-chung-do) 一度もう (han-bon-do)	日本語と語順が違うところが数字の部分、特に表現があいまいなところをさける
いい気分	気分良い (ki-bun-cho-a) いい気分 (jo-un-gi-bun)	
身ぶり手ぶり 口走る 足を洗う	手振り足ぶり (son-jit-bal-jit) 話が先に進む (ma-ri-mon-zo) 手を洗う (son-ssit-ta)	両方使われるが、後者の方がよく使われる  「手を放す (son-pe-da)」のような表現もする
顔が広い 目を丸くする 目をさます 鳥の行水 気が済む 風邪をひく 背が高い 事故に会う 逢いたい 頭に来る 対岸の火事 高みの見物 花より団子	足が広い (ba-ri-nol-bo-yo) 目を大きくする (nu-nul-ku-ge-tu-da) 目を開ける (nu-nul-tu-da) 猫の洗手 (ko-yang-i-se-su) 性質が落ち着く (song-ji-li-ga-ra-an-ta) 風気にかかる (gam-gi-ko-li-da) 背が大きい (ki-ga-ku-da) 事故に当たる (sa-go-dang-ha-da) 見たい (bo-go-sip-da) (頭に) 熱を受ける (yol-ba-ta) 川の向こうの火事見物 (gang-gon-no-bul-gu-gyong) 金剛山も食後の景色 (gum-gang-san-do-si-ku-gyong)	

日 本	韓 国	備 考
壁に耳あり障 子に目あり	昼の言葉は鳥が聞き、夜の言葉は鼠が聞 く (nan-ma-run-se-ga-du-ko, bam- ma-run-jwi-ga-dun-nun-da)	韓国では物ではなく、日常に見ることが できる代表的な動物に比喻している
知らぬが仏	知らないのが薬 (mo-ru-nun-ge-yak)	
雀の涙	鳥の足の血 (se-ba-re-pi)	
泣きっ面に蜂	雪上加霜 (sol-sang-ga-sang)	
弱り目に祟り目		
気掛かりな	心にひっかかる (ma-u-me-gol-li-da)	
気をくばる	神経をつかう (sin-gyong-su-da)	
	心をくばる (ma-um-su-da)	
気持ちいい	涼しい (si-un-he)	風呂上がりなどももちろん「気持ちいい」と いう言い方もする。
息子	아들 (a-dul)	
娘	딸 (tal)	
兄	형 (hyong)	男性が年上の男性を呼ぶとき
	오빠 (o-ppa)	女性が年上の男性を呼ぶとき
姉	누나 (nu-na)	男性が年上の女性を呼ぶとき
	언니 (on-ni)	女性が年上の女性を呼ぶとき
子供	아이 (ai)	

### 〈まとめ〉

日本と韓国の両国において、現在つかっている言葉のなかで、両国共に用いながら言葉は漢字の単語に限られている。しかし、通訳翻訳の実践の場で誤訳が多く見られ、「生鮮－さかな」のように意味がまったく違うものも多く存在する。また、「天然」のように一部は同じ意味で使っているのだが「天然物－自然産」、また「核拡散防止条約－核拡散禁止条約」のように、一部門で使われる言葉が違うところもある。他にも「原発－原電」のように言葉の使い慣れによって、漢字が違うものも在る。

そのほかに、日本語の特徴である当て字を使う単語等、文化または生活習慣を身につけて、長い時間をかけて覚えなければならないものも多く見分けられる。

今後こうした原語の比較研究を続け、それぞれの例文を提示することに、實際上言葉が使われる場面を示し相互の原語理解を深めたい。また、中国－韓国－日本3ヶ国の共同原語研究もすすめることで、正しい訳のもとに相互での文化理解の一助にすることを願っている。

〈参考文献〉

- 孫 在奉 『キモノと生の日本文化』 2003 チェクサラン  
新谷尚紀 『民俗学がわかる辞典』 2000 日本実業出版者  
※原文通りですが、入力ミスのようにす  
り ファンジョン 『民俗生活語辞典』1962 ハンキルサ  
韓国文化院 『韓国文化』2002-2004 集英社  
羽鳥玲子 『日本語の表現なぜこれが間違ってる』2003 凡人社  
金スンヒ外 『韓日-日韓 訳翻訳の世界』2003 時事日本語社  
村山俊夫 『日本語作文の急所』2003 時事日本語社